

びわこ大なまず通信

第6号

平成17年10月1日
びわこ惑惑クラブ

思い出の夏合宿

広報

去る8月27日(土)から28日(日)にかけて行われた、岐阜県飛騨市数河高原での岐阜惑惑クラブ主催の“夏合宿”に参加した。密度の高い練習ができたと思っている。

日程	H17.8.27(土)~8.28(日)
場所	岐阜県飛騨市古川町数河高原ラグビー場(人工芝)
参加チーム	岐阜惑惑、びわこ惑惑、大阪惑惑、金惑クラブ(4チーム)
内容	合同練習および混成チームによるゲーム(27日夜:懇親会)
びわこ参加者数	24名(マイクロバス)

私と惑惑ラグビー

平成10年(1998年)7月に、西岡さんからの何回目かの勧誘を受けてびわこ惑惑クラブの練習に参加させていただき、私の惑惑人生がスタートした。

しばらくはJRで1時間半かけての東レグランド通いであった(今は車で1時間半の道のりである)。

惑惑ラグビーにはまりこんだのは、その年の10月に“数河”で開催されたスポレク大会に参加してからのことである。

この大会には、大学時代の先輩たちが大阪、岐阜、愛知、徳島などから参加されていて、その出会い(30年の空白が一瞬にして埋まった)が、またそのプレーの激しさ、動きの良さに刺激を受けて、今まで続けられた。



若松 政利

ねんりんピックの有資格者になると、動きたい意思とは別に体が思うようにならないが、試合での一つのトライ、一つのタックル、一つの満足できるプレーを目指して、練習で、試合で体を動かし続けたい。また、ラグビーを楽しみたい。

怪我とのつきあいは避けられないが、とにかく走って、楽しむ!

2002年のニュージーランド遠征は、忘れられない出来事の一つである。嫁はんの交流ができて、ラグビーをしていることへの理解をより得られたと思っている。

来年の海外遠征も楽しみに、期待しています。

雑感“スポーツ”

幼少の頃より身体を動かすことが好きで、いくつかの種目のプレーを楽しんだ。インドアよりアウトドアの方が良かった。

雨・風・雪等のため、試合中止がほとんどないと言えば“RUGBY”しかない。足の速い人、遅い人、身体の高い人、小さい人、それぞれがプレーできるスポーツである。

かつて若かりし頃(今も若いと思っている)彼女が弁当をつくって応援に行くと言われ、張り切っていたが、当日彼女は来なかった。



西山 克彦

畜生と思腹を立てていた。

数日後、彼女に逢ったとき「何故こなかったのか」となじったら、「あああの日は雨だったでしょう」と言われ、言葉が返せなかった。

いつも、RUGBYをやっていると、他の人とのギャップがきているのか……。

今後は年相応に身体の動く限り、風雨に関係なく予定通り行われるRUGBYを続けたいと思っている。



雪の中の寝屋川戦(H17.3.13)



夏合宿参加者顔ぶれ



試合風景(大阪惑惑戦)



27日夜のアフターファンクション(バーベキュー)



< 最近の試合結果 >

試合日	対戦相手	場所	試合結果
H17.8.27~28	大阪惑惑、金惑	数河高原ラグビー場	練習試合のためノースコア -
H17.9.19	どんぐりクラブ	希望が丘競技場	びわこ 34 — 15 どんぐり

編集後記

いよいよラグビーシーズン到来である。10月から11月には対外試合が目白押し。体調管理を十分に。そういう自分は「鎖骨骨折」の不自由な状態でキーを叩いている。残念! 広報 松田